

## 村産品満載で 笑顔満開 村産業まつり

村産業まつりが2月9日、10日、村ふれあい体験学習センターで開催され、2日間で5千人弱の来場者で賑わいました。

今年も村内の農水産物が一堂に勢ぞろいし、各ブースとも来場者に村産品の特徴を説明したり、美味しい食べ方を紹介したりと、笑顔が会場いっぱいに溢れていました。

村内リゾートホテルカレーフェスタでは、昨年より1社増え、9ホテルが村産品を使ったオリジナルカレーの美味しさを競い合っていました。また、わくわく市ではガラス細工や陶芸の体験、シーサーの絵付けなど、



普段できない工芸体験を多くの人が参加しました。

今年は土曜日に小中学生を対象としたお仕事体験イベント「グッジョブ★おんな わくわくワーク」が行われ、村内事業者の協力のもと、延べ600人余の親子がコンボの運転やレジ打ちの体験、またキレイな花の活け方、ホテルのベッドメイキング技術などを体験し、ゆうなホール内は子供らの歓声が響いていました。

特設ステージでは琉球舞踊からボサノバまで、村に縁のあるアーティストが登場し、会場を盛り上げました。

## 安次富さんが初回優勝者 谷茶前節大会

「歌ってヨシ 踊ってヨシ 歌いながら踊ってもヨシ・あなたのスタイルで谷茶前節を」をキャッチフレーズに、第1回谷茶前節大会が2月10日、村産業まつりの特設ステージで開催され、5組の出場者が会場を盛り上げました。

谷茶前節の歌や踊り、エイサー、そして、谷茶前節の踊りの動きをベースにオリジナル健康体操を披露したグループもありました。

審査の結果、僅差で読谷村在住の安次富昌吾さんが初代優勝者に選ばれました。安次富さんはこの日、両親と歌の師匠と共に来場し、緊張した面持ちではありましたが、澄んだ歌声で谷茶前節を歌い上げました。優勝した安次富さんには副賞として谷茶にありますリザンシーパークホテル谷茶ベイのペア宿泊券が送られました。

